

地域のわ通信

Kanagawa-ku
Chiiki ryoku

神奈川区の庁舎内向けに、区内の地域情報や地域支援に関わる業務などを紹介します。

区政推進課 地域力推進担当 411-7026

第5期 神奈川区地域づくり大学校

第4講 ムリなく楽しく始める第一歩 ～地域づくり5つの手順～

受講満足度
91.6点

開催概要

- ◆日時：12月7日（土）9:30～12:30
- ◆会場：区役所 機能訓練室・研究室
- ◆講義：「地域づくり5つのステップ&夢プランシートの作成について」
吉原 明香 氏（市民セクターよこはま 事務局長）
- ◆ワーク：「夢プラン」はじめの一歩
- ◆支援制度に関する情報提供

第4講では、第3講での個別訪問での学びを振り返り、さらに地域づくりを進める上で大事な5つのステップについて講義を受け、卒業後に地域で実現したい「夢プラン」づくりの第一歩を踏み出しました。

■講義 【地域づくり5つの手順&夢プランシートの作成について】

市民セクターよこはま 吉原事務局長

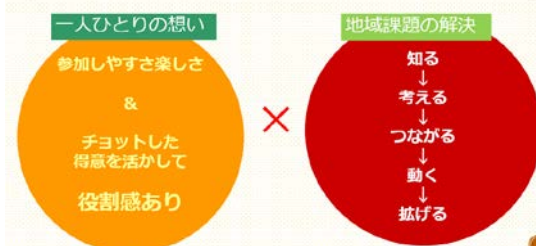
地域づくりは、①まちの歴史と資源を【知る】こと→②できるためにどうするかを【考え】→③仲間を集めることで、活動に【つながる】→④【動く】とともに考える→⑤その輪を広域へ【拡げる】のループ型になっています。



夢プランシートの書き方

- 一番書きたいところから書く。
- 3人の仲間でやれることを考える。
- 現場をイメージする。

夢プランシート作成のポイント



■「夢プラン」共有 & 個別サポートタイム



これまでの学びを活かし、自分の地域で実現したいことを「夢プラン」シートに描き始めました。ペンが進む方、イメージがぼんやりしている方など個人差はありましたが、書ける所からシートを埋めていきました。

書き始めた「夢プラン」をグループごとに共有し、良い点を「いいね」の付箋で交換し合いました。



個別サポートタイムでは、一人ずつ事務局と面談する形で、「夢プラン」の動機や背景などを語ってもらうことで、受講生の考えを整理する時間としました。



参加者の感想(抜粋)

- ・語り合って夢に向かって一歩前進できて楽しかった。
- ・グループメンバーからの共感やアドバイスが嬉しかった。
- ・地域づくり5つのステップは大変参考になった。

■作成中の「夢プラン」紹介

Aさん

神奈川県が作成した防災マップを活用して、地域の住民で実際にまち歩きして危険箇所を確認して共有しながら、地域の繋がりを強めて「助け合い」の意識を高める。

Bさん

学生などの若者が地域活動やボランティアに関心を持ち、参加してもらうため、地域を知ってもらい、実際の活動に繋ぐためのフォーラムの開催

Cさん

小さな子どもがいる家族が集まって、おもちゃインストラクター（知識のある人、学生ボランティアなど）が講師となり、みんなで簡単なおもちゃを作りながら交流し、親同士も情報共有や相談ができるような場づくり